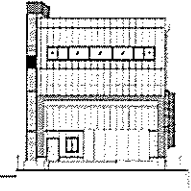


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ナカライテスク株式会社 京都工場	階数	地上3F
建設地	京都府向日市鷲冠井町石橋19	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2024年4月10日
敷地面積	1,416 m ²	作成者	株式会社 内藤建築事務所 神先誠司
建築面積	811 m ²	確認日	2024年4月10日
延床面積	2,080 m ²	確認者	株式会社 内藤建築事務所 神先誠司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 79% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 79%

④上記+ 79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.4

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		その値
Q1 室内環境	隣地境界部に緑地を設けるなど周辺環境に配慮している。地域産木材の利用や太陽光パネルを設置し省エネルギー性にも配慮している。	0
Q2 サービス性能	内装材には、F★★★★をほぼ全面的に採用している。	
Q3 室外環境 (敷地内)	敷地内に可能な限り緑地を配し、周辺のまちなみにバランスよく調和させている。	
LR1 エネルギー	LED照明により消費電力を削減している。	
LR2 資源・マテリアル	節水型便器の採用をしている。	
LR3 敷地外環境	光害対策ガイドラインのチェックリストの過半を満たし、広告物照明は設置無しとしている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される